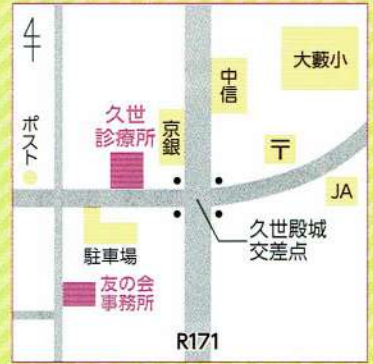


# 久世診療所 だより



第111号 2021年1月 発行:久世診療所 〒601-8205 南区久世殿城町33 TEL.921-3535/FAX.921-3572

今年もよろしく  
お願いいたします

職員一同

## 新年のご挨拶

久世診療所所長 山本昭郎



明けましておめでとうございます。昨年は何かとお世話になり、ありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

学問の神様「北野天満宮」には牛の像が置かれています。牛はおっとりしているように見えても、堅実で真面目に物事をすすめ、成長を続けることができる能力の高い生き物です。黙々と働く牛の姿は、菅原道真の教えに通じる神の使いとしてまつられています。

今年(うし)は丑年です。子年にまいた種が芽を出して成長する時期です。また結果を納める時期ではなく、結果につながる道の基礎をコツコツと積み上げていく時期とされています。先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年です。

今年も皆さんとともに、平和でコロナ禍を克服した安全な社会、持続可能な地球環境、いつまでも住み続けられるまちづくりをめざして頑張りたいと思います。

2021年 1月



## 医師体制表

2021年1月現在

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
あさ	山本所長 ◆レントゲン	鳥養医師	山本所長 ◆レントゲン	山本所長 ◆レントゲン	山本所長 ◆レントゲン	②④は山本所長 第一、第三、第五の土曜日は休診
ひる						第一土曜が1日の場合、(金)夜と(土)朝が変更になることがあります。詳しくはおたずね下さい。
よる	休診	中尾医師	①③⑤山川医師 ②④ 栗生医師	休診	①③山本所長 ◆レントゲン①③のみ ②④非常勤医師	休診

受付時間 朝 8:30~12:00 / 夜 17:30~20:00 TEL.921-3535

※◆レントゲンの撮れる曜日 ※日曜・祝日休診。都合により医師体制を変更する場合がございますが、ご了承ください。

上林喜三さん  
 衆原茂子さん  
 近藤澄子さん  
 塩見登志子さん  
 島信宏さん  
 戸倉治さん  
 田中友子さん  
 田辺寿美子さん  
 田村久子さん  
 中山ヒロ子さん  
 西村量男さん  
 橋本和江さん  
 菱田サカエさん

中村恭子さん  
 好きな言葉は「誠実」

原章一さん  
 病気がこれ以上悪くならんように頑張る

永蓮慶朗さん  
 いつも診療所にお世話になっております

後藤アケミさん  
 健康に過ごせますように

今井輝夫さん  
 今年も孫たちとの旅行が楽しみ

山岸篤佳さん  
 コロナふき飛ばして長生きしましょう!

山内登さん  
 妻との出会いは久世診療所がきっかけです



芝田誠次さん  
 今年も元気に過ごせますように

小阪節子さん  
 今年も頑張る!!

小西秀子さん  
 今年も元気にがんばります

小川千恵子さん  
 笑いは一生健康や!

松本恒男さん  
 今年も元気に

森下啓二さん  
 今年も元気で100歳まで生きたい!

前林源八さん  
 先生のおかげで毎日健康に過ごせています

谷川和子さん  
 元気で働き続けたいです

竹下明美さん  
 今年も一年元気で過ごしたいです

中島一彦さん  
 今年はのんびりいきたいです

中尾彰孝さん  
 コロナにかからないよう頑張ります

梅村正さん

高中孝敏さん  
 野党共同で総選挙勝利!カーブ優勝!!

### 11/27金 久世健康友の会 班会で太極拳を体験!

11月27日(金)に診療所待合室で、友の会員の吉田小夜子さんに講師をお願いして、太極拳をしました。参加者は、友の会員5名と職員2名の計7名の参加で、感染対策を取りながら行いました。参加者全員初心者だったので、太極拳の説明から始まりました。

楊名時健康太極拳は、24式あり、「不老拳」という1〜9式までの太極拳を吉田さんに披露して頂き、続いて1〜3式まで教えて頂きました。実際してみると、見ているより難しく、体全体を一つひとつゆっくり動かしていくので、体だけでなく脳のトレーニングにもなっていることがわかりました。みなさん見様見真似で、ついていくのが精一杯でしたが、楽しみながらできていました。

途中、こまめに休憩を入れ、水分も取りながらだったので、あまり疲れることもなく、コロナ禍で体力が落ちてきている現在、いい運動と交流の機会になりました。(坂口)



太極拳の前の準備体操

### 11/15日 ぐせ九条の会 戦時中、京都に空襲があった! 今も残る戦跡を巡りました

ぐせ九条の会で毎年秋に行う学習企画を、今回は京都に残る戦跡をたどるフィールドワークでおこないました。題して「歩いてまわる京都の戦跡〜東山区の今昔」。汗ばむ陽気の11月15日、五条大橋東詰に集合した9人は、五条通りの「建物疎開」を紹介した橋の擬宝珠を見た後、疎開のため道幅が不意に広くなった箇所や、戦時に化学薬品を保管するために清水焼でつくられた巨大な甕がそのまま残っている神社、日中戦争時、敵陣を突破して自爆し、突撃路を開いた英雄とされる「肉弾三勇士」の墓がある大谷相廟にも赴きました。「馬町空襲」の碑では、京都にも空襲があったし、京都も原爆投下の候補だったという話に驚き、また建物疎開や馬町空襲を直接見聞きされた方も一緒に歩いたので、そのお話を当時の様子を体験することができました。

五条通りから七条通りにかけてあちこち見てまわったフィールドワークの最後は、国立博物館の近くにある豊臣秀吉の「耳塚」です。中世以降、日本がおこってきた侵略の歴史にも触れ、戦争の空しさ・悲惨さ、平和憲法を守り活かすことの大事さを改めて実感する一日となりました。

ぐせ九条の会では、定例の駅頭宣伝や学習企画を今後もおこないます。多くの皆さんの参加をお待ちしております。(山路)



紅葉もいい感じでした



五条大橋の擬宝珠を見えています

